



令和4年度の政府調達協定(WTO)案件の試行(予定)について

取 扱 : 令和4年9月6日 解禁

北陸地方整備局における令和4年度政府調達協定(WTO)案件の工事について、各試行を行いますので下記のとおりお知らせ致します。

なお、(○)は現時点の予定です。公告時点で変更される可能性がありますので、最終版は各工事の公告にてご確認をお願いいたします。

1. 各試行の適用工事一覧

試行内容	工事名	朝日温海道路 11号トンネル その2工事	鷹ノ巣道路1 号トンネル工 事	北豆谷トンネ ル工事	利賀トンネル (1工区)工事	白岩トンネル 工事
		(9/6 公告)	(9/6 公告)	第2四半期	第3四半期	第3四半期
特定建設共同企業体 の参入		○	○		(○)	
一括審査方式(複数名 申請)		○	○			
新技術活用促進(新技 術導入促進Ⅱ型)				(○)		
段階選抜方式(15社 程度)		○	○	(○)	(○)	
技術提案1事項先行 審査				(○)		
専任指導者契約後設 置		○	○	(○)	(○)	(○)
週休2日モデル(完全 週休2日モデル)					(○)	
WLB 評価		○	○	(○)	(○)	
CCUS(義務化モデ ル)		○	○	(○)	(○)	(○)
見積活用尊重宣言の 取り組み		○	○			
資料等に関する質問 回答の拡充		○	○			
オーバースペック抑 制		○	○	(○)	(○)	(○)

同時資料配付記者クラブ

管内各県記者クラブ

問合せ先 国土交通省北陸地方整備局
〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1
Tel (代表) 025-280-8880

企 画 部 技術開発調整官 石田 和典 (内線3120)
技術管理課長 猿子 求 (内線3311)

2. 各施策別試行の概要

- 1) これまで北陸地方整備局における一括審査方式(複数名申請)の発注にあたっては、申請できる配置予定技術者を1名に限定していたところですが、今般、長期に渡り申請から契約までの間、技術者を拘束してしまうこととなるWTO工事において試行的に実施するものです。
- 2) 技術提案1事項先行審査については、受注機会の確保・拡大及び段階選抜方式2次審査進出者の固定化防止などを目的に、1次審査時において技術提案の1事項を企業・技術者評価と併せて評価するもので、昨年度、朝日温海道路9号トンネル工事で行っており、今年度もWTO工事において試行的に実施するものです。
- 3) 専任指導者契約後設置については、これまで申請時において監理技術者と専任指導者を提出し、その両方を評価していたところですが、技術不足の折、実績をより多く積めるよう技術者対策の一環として、申請時には配置予定技術者(主任技術者または監理技術者)として申請し、契約後に一定の要件を満足する監理技術者を擁立し、申請時の技術者を専任指導者に変更できるものです。
- 4) 週休2日モデル(完全週休2日モデル)については、休日(土曜日及び日曜日)を基本の休工対象日とし、対象期間中の各週において休工(現場閉所)を実施することを前提とした試行工事です。
- 5) 見積活用尊重宣言の取り組みについては、建設業の労務賃金改善に関する取り組みを促進するため、「労務費見積り尊重宣言」を行い、下請企業への見積り依頼に際して労務費(労務賃金)を内訳明示した見積書の提出を求める試行工事です。
- 6) 資料等に関する質問回答の拡充については、WTO工事における企業間の競争のうち入札参加者が入札価格を決定する上での発注者側積算の内容を質問する機会があり、その質問回答を更問い等が可能な様に2回に増やすという試行工事です。